

加賀市立片山津中学校

Swaton Company（スワトンカンパニー）設立趣意書

1. 趣旨

加賀市立片山津中学校は、「キャリア教育」の充実を図り、「夢授業」を生徒の思いに寄り添った活動とするために、『Swaton Company（スワトンカンパニー）』の設立に取り組みます。

①活動のきっかけ

- ・キャリア教育を充実させるために『夢授業』を行ってきたが、より内容を充実させたいと考えたため。

②取り組む課題

- ・より主体的、協働的、創造的な力を発揮し、自己実現に向かって自立できる生徒を育成する。

③これまでの経緯

- ・本校の学校経営ビジョンでは、中学校時代を、将来夢をかなえるための準備期間、いわゆる「夢を持ち、夢を追いかける時代」と捉えている。そして具体的な取組として、生徒たちに夢や希望を育むことを目的に、様々な機会を通してキャリア教育を具現化したものが本校の「夢授業」である。さらに令和4年度にはその活動にプラスして「ライフプランニング」授業にも取り組んできた。

④今後の活動方針

- ・『Swaton Company（スワトンカンパニー）』とは、一言でいうと「生徒による会社の起業、経営体験」である。生徒が課題意識をもって学校や地域、そして未来（将来）を見据え、自分たちのために会社を起業し経営する体験を通して、生徒の主体的、協働的、創造的な力を培う場面として位置づける。生徒が課題意識をもって「やってみたい」「人の役に立つ」会社を目指して経営することで、やりがいや達成感、そして働く楽しみを味わいながら、将来的に社会貢献できる人間として、中学校以降のキャリア形成を図ることができるよう取り組んでいく。この取組を通して生徒の自己肯定感、自己有用感、協働性を高め、生徒一人一人が願う「なりたい自分」の具現化を目指していく。また、コミュニティスクールと共に地域社会や地域の企業とも連携、協働を図りながら、持続可能な社会の創り手として自ら課題を求め、解決することができる生徒を育成していくことを目指す。